

○ 順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科規程（案）

制定：令和7年4月1日

（目的）

第1条 この規程は、順天堂大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）の規定に基づき、健康データサイエンス研究科（以下「研究科」という。）の運営について必要な事項を定めることを目的とする。

2 研究科では、学是である「仁」の精神に基づき、データサイエンスの深くかつ広範な専門的知識と専門的技術を備え、国際社会や地域社会における健康・医療・サイバーセキュリティ分野を含む諸課題の解決のためデータサイエンスを実践的且つ応用的に利活用することができる高度情報専門職者及び教育者・研究者の養成を目的とする。

(1) 博士前期課程では、高い倫理観を有し、データサイエンスの高度な理論と技術に基づいて、国際社会や地域社会における医療・健康・スポーツ・サイバーセキュリティを含む諸課題を主体的に発見し、国や地域、産学の垣根を越えて他者と協議し、その解決に向けて貢献することのできる高度情報専門職者を育成する。

(2) 博士後期課程では、国際社会や地域社会へ貢献する高い意識に基づき、データサイエンスをより深く探究し、創造的に活用することで新たな社会価値を創出するとともに、国際社会を牽引し高度情報専門人材と学術的進展に寄与することができる教育者・研究者を育成する。

（入学試験等）

第2条 入学試験の選抜方法及び時期については、健康データサイエンス研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）において定め、あらかじめ発表する。

（入学手続等）

第3条 入学を許可された者の行う入学手続の細目は、研究科委員会において定める。

（領域、授業科目等及び履修方法）

第4条 研究科における領域及び授業科目は、別表1及び別表2のとおりとする。

2 授業科目の履修は、単位制による。1単位とは、半年間15週を標準として、講義及び演習については毎週1時間の学習・研究を行うことをいう。

3 学生は、入学後2週間以内に、専攻する分野一つを定め、その研究指導教員の指導を受けて、研究方針及び選択する授業科目を決定し、別に定める様式をもって健康データサイエンス研究科長（以下「研究科長」という。）に届けなければならない。

4 研究指導教員は、学生が履修した科目の単位認定を、各授業科目担当教員の報告に基づき実施し、認定単位数及びその成績を別に定める様式により研究科長に報告しなければならない。

5 試験は、授業の完了した授業科目について、学期末又は学年末に行う。ただし、授業科目担当教員は、平素の成績又は報告書をもって試験に代えることができる。

（学期等）

- 第5条** 学年の始期及び終期は大学院学則第6条第6項により定められるところによる。
- 2 学年を2学期に分ける。なお、各学期の始期及び終期は大学院学則第6条第7項により定められるところによる。
- 3 定期休業日及び臨時休業日については、本学学則の規定を準用する。
(学位論文等学位審査)
- 第6条** 本学において授与する学位の種類、論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び試験の方法その他学位に関する事項は、本学学位規程による。
(再入学)
- 第7条** 大学院学則第25条の規定により退学を許可された者が、再入学を希望して申請するときは、学長は、研究科委員会の議を経てこれを許可することがある。
(休学中の学費の減免)
- 第8条** 大学院学則第21条又は第24条の規定により、休学を許可され、あるいは命じられた期間の授業料、施設設備費については、本人からの願い出により、研究科委員会の審議を経て、学長において減免することがある。
(諸証明手数料)
- 第9条** 諸証明手数料については、別に定める本学証明書等交付手数料規程を準用する。
(改廃)
- 第10条** この規程の改廃は、研究科委員会の議を経て、理事会の承認を得て、健康データサイエンス研究科長が行う。

附 則

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

【別表1】博士前期課程

科目区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態			摘要
			必修	選択	講義	演習	実習	
基盤科目	統計学基礎	1前		2	○			
	人工知能概論	1前		2	○			
	バイオメカニクス概論	1前		2	○			
	データサイエンティストのための健康・医学概論	1前		2	○			
	学術英語方法論	1前	1		○			
	セキュリティガバナンス概論	1前	1		○			

		研究倫理（技術倫理を含む）	1前	1		○		
専 門 科 目	専 門 基 礎 科 目	統計学特論	1前		2	○		
		生物統計学特論	1後		2	○		
		人工知能特論	1前		2	○		
		ネットワークセキュリティ特論	1後		2	○		
		医療情報特論	1前		2	○		
		医療DX・AI特論	1後		2	○		
	デ ー タ ア ナ リ テ ィ ツ ク ス ・ コ ン ピ ユ ー タ サイ エ	ポピュレーションヘルスサイエンス	1前		2	○		
		多変量統計解析特論	1後		2	○		
		遺伝子と多様性のデータサイエンス特論	1後		2	○		
		疫学特論	2前		2	○		
		応用数理特論	1前		2	○		
		計算科学特論	1前		2	○		
		情報可視化特論	2前		2	○		
		分散大規模データ処理特論	2前		2	○		
		高性能データ処理特論	2後		2	○		
		IoTセキュリティ対策特論	2前		2	○		
	サイバーセキュリティ特論	2後		2	○			
	域 科 目	データサイエンティストのための健康・医学特論	1後		2	○		
バイオメカニクス特論		1後		2	○			
臨床倫理データサイエンス特論		1前		2	○			
臨床医療判断特論		2前		2	○			
医療経済・医療政策データサイエンス特論		1前		2	○			
画像解析・画像AI特論		1後		2	○			
医療DX・AI演習		2前		1		○		
導 研 科 指 目	健康データサイエンス特別研究1	1通	4			○		
	健康データサイエンス特別研究2	2通	4			○		

履修方法

必修科目11単位、基盤科目選択科目から4単位以上、専門科目専門基礎科目6科目から2科目4単位以上、専門科目選択科目から11単位以上を履修すること。

【別表2】博士後期課程

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			概要
			必修	選択	講義	演習	実習	
基盤科目	統計学特講	1前		2	○			
	人工知能特講	1前		2	○			
	健康医療情報学特講	1前		2	○			
専門科目	データアナリティクス特講1	1前		2	○			
	データアナリティクス特講2	1後		2	○			
	データアナリティクス特別演習1	2前		1		○		
	データアナリティクス特別演習2	2後		1		○		
	コンピュータサイエンス特講1	1前		2	○			
	コンピュータサイエンス特講2	1後		2	○			
	コンピュータサイエンス特別演習1	2前		1		○		
	コンピュータサイエンス特別演習2	2後		1		○		
	ヘルスデータサイエンス特講1	1前		2	○			
	ヘルスデータサイエンス特講2	1後		2	○			
	ヘルスデータサイエンス特別演習1	2前		1		○		
	ヘルスデータサイエンス特別演習2	2後		1		○		
科目 研究 指導	健康データサイエンス特別研究1	1通	4			○		
	健康データサイエンス特別研究2	2通	4			○		
	健康データサイエンス特別研究3	3通	4			○		

履修方法

必修科目12単位、基盤科目選択科目から2単位以上、専門科目選択科目より6単位以上を履修すること。